

児童目標は「かしこく・やさしく・前むきに」

西本梅小学校だより

基礎・基本の徹底と考える力の育成による学力の充実・向上と個性を生かす教育の推進

〒622-0066 京都府南丹市園部町南八田中山17 TEL 0771-65-0014 FAX 0771-65-0662
ホームページ（HP）もご覧ください <http://www.be.city.nantan.kyoto.jp/nishihonme-es/>



蒸し暑くてだらけそうなこの季節。今年も通学路にホタルブクロが咲いてくれました。「ゆうびん屋さんが来ない日でも、あなたにとどけられる手紙はあるのです」という詩の一節を思い出しました。「季節の変化のおたより」を発見すると、少しうれしくなります。

カッターで 明日はぜったい きんにくつう！



5月28日～29日の3校合同若狭合宿は、実施直前になって、二つの大きな不安におそわれました。その一つは、新型インフルエンザでした。実施週の月曜日には収束するさざしが現れ、世の中には「元どおりの暮らしをしよう」という気運がもどってきました。もう一つは、天候でした。3校の子どもたちは、天候も味方に付けたかのようで、写真のようにカッター訓練や組立いかだ体験など、

おもなプログラムを無事に実施することができました。

全身に力を入れてカッターをこいだり、重いものを友だちと力を合わせて持ったりと、ふだんの学校生活や「あかまつ生活体験学校」では体験できない、海辺ならではのすばらしい体験をすることができました。また、川辺・摩気・西本梅の友だちとして、心を一つにしてがんばり抜いた2日間でした。

保護者の皆様には、たくさんの準備物や送迎など、たいへんお世話になり、ありがとうございました。

ふるさとの 学び深めて 生きる子ら

目次：

若狭合宿お礼	1
ふるさとの学び	1
るり色発表会	2
るり色発表会	3
学くんの報告	3
行事予定	4
編集後記	4



1・2年生は、今年も校区にお住まいの方の格別のご厚意により、米作り体験をさせていただきます。写真は田植えのようすです。素足で水田の感触を確かめながら、教えられたとおりに苗を植えています。「何となく様になっている」ように見えるのは、去年経験した2年生が写真の手前になっているからでしょうか。7月の夏休み入り直前には、4年生以上が西本梅の昆虫についてくわしい方に教えていただくなど、さまざまな形で「ふるさとに関わる学び」を大切にします。

ふるさとの 歌ができたよ りり溪さん歌 りり色きらきら発表会から



6月13日(土)に、あけぼの学園りりけい寮のみなさま、地域のみなさま、子どもたちのご家族、遠くからかけつけてくださったおじいちゃん・おばあちゃん、卒業生たちなど、たくさんの方々にご来校いただいて、「りり色きらきら発表会」を開催することができました。

学年発表の1番は4年生。「西本梅小学校 4年生の一日」のようすを紹介しました。「今どきの子どもたちはどんな学校生活を送っているのだろう」とお思いのみなさまに、学校の様子を知っていただく楽しい発表となりました。

4年生の発表のつぎは「ふれあいタイム」。なつ

かしい「茶つみ」の歌に合わせて子どもたちとのふれあいを楽しんでいただきました。つね日頃は子どもたちと教職員だけの学校生活なので、貴重で心温まるひとときとなりました。

1年生は「楽しく元気に、心はぼかぼか1年生」と題して国語の学習を紹介し、楽しく元気な学習発表となりました。入学以来、5人がきょうだいのように仲良く、元気に、生き生きと学校生活を送っている1年生。その健気な成長ぶりに、お客様たちから大きな拍手をいただきました。

こうして、順調にプログラムどおりに進行し、会場は、明るさ・優しさに包まれていきました。



2年生は、国語科で学習した「スイミー」を音読入りの劇にして発表しました。スイミーの仲間を思う知恵、あざやかな場面転換など、物語の主題のすばらしさも展開の楽しさもよく表現していました。

2年生の発表に続いて、ゲストとしてお招きした園部高校・同附属中学校合唱部のみなさんに発表していただきました。昨年もお招きし、子どもたちの心に深い印象を残されたので、今年もお願いしましたところ、快く引き受けていただきました。「行ってあげよう」という態度ではなく、「発表の機会が与えられて大変うれしい」という気持ちで来ていただいたことに大な感銘を受けました。人間、なかなかこんな態度をとることはできません。ですから、

本当に見習いたい態度だと思いました。写真のとおり男子部員が1人いて、そのことが合唱に豊かさ美しさをもたらしていました。男女のハーモニーのすばらしさに、会場はうっとりとなりました。園部高校・同附属中学校合唱部のみなさまに心から感謝の意を表します。

続いて5年生が「木と人々の暮らし」・「ジャンボカボチャを育てよう」と題した発表を行いました。5年生は理科の学習として食用のカボチャと農芸高校に苗を分けていただいたジャンボカボチャを栽培していますが、その学習の成果と「木と人々の暮らし」にかかわる研究を発表しました。この発表は、「あかまつ生活体験学校」の林業体験にもつながるでしょう。

西本梅 学んで知って 郷土愛



学年発表をしめくくったのは6年生。「楽しい旅行はいかが？」と題して、観客を楽しませようという工夫いっぱいのステージを繰り広げました。全員が力を合わせて取り組む中で、一人一人が6年生としての確かな成長ぶりを見せてくれました。

プログラムの最後は、恒例の全員合唱。今年は、ふるさとの名勝をたたえる歌として誕生した「るり溪賛歌」を合唱しました。今年は、「かるやかに・

あかるく・なめらかに・美しく（かあなび）」歌うことに目標を設定し直して、練習に取り組みました。難しい歌詞も、西本梅学くんの報告を生かして理解し、心をこめて歌いました。会場のみなさまには、「るり溪賛歌」の世界にひたっていただき、2回目はみなさまと共に歌うことができました。「るり溪賛歌」を郷土愛を深める西本梅地域の名曲にしていきたいものです。

天然記念物 オオサンショウウオ発見！ 西本梅学くんのふるさと学習



今日は、ボクは西本梅学です。6月23日（火）の朝、PTAのお母さんから4年生に「オオサンショウウオがいる」と知らせてくださいました。

オオサンショウウオは、頭は大きく胴（どう）は太く、山椒（さんしょう）に似たかおりを出します。愛知県瀬戸市（あいちけん・せとし）より西の本州（ほんしゅう）、九州（きゅうしゅう）の北部にすんでいるそうです。それも山あいのきれいな流れにしかすんでいないとのこと。特別天然記念物（とくべつてんねんきねんぶつ）といって、めずらしい・ねうちのある・みんなで大切に守らなければならない生き物とされていますので、4年生みんなで観察に行きました。3年生のボクももちろんついていきました。

発見したオオサンショウウオは、体の長さはおよそ

85cmで、ぬるぬるしていそうでした。みんなで後ろからついて歩くと、見た目以上に泳ぎが上手でした。

特別天然記念物なので、深く追うことをせず、ときとうなところで「元気でがんばってね！ おいしいものをいっぱい食べてね！」と見送りました。エサは、魚やカエル、エビ・カニなどだそうで、エサになるこれらの生き物がすんでいて、流れがきれい、すみかになる岩のすきまなどの自然がよく残っていて、発見してもとらえたりしない心やさしい人々がすんでいる地域・・・でしか生きられないオオサンショウウオだと思います。

こんなオオサンショウウオがすむ西本梅をボクはほこりに思います。

これからの行事予定

7月

- 1日(水) 小学校教育研究会のため4校時授業
東(南大谷も) 13:20 西13:40
- 3日(金) 計算チャレンジ 歯の保健指導
- 6日(月) 学校保健会議
環境委員会行事～10日まで
- 7日(火) お話タイム 漢字チャレンジ クラブ活動
- 8日(水) 地域児童会 がんばりタイム
- 9日(木) 持久走タイム記録会
- 10日(金) 集金袋配布
- 11日(土) PTA文化事業(読み聞かせ)
- 13日(月) あかまつ班遊び 着衣水泳訓練
- 14日(火) 保健委員会行事
- 15日(水) 安全点検日
- 16日(木) 給食終了 西本梅の昆虫のお話を聞く会(5校時4年生以上)
- 17日(金) 短縮4校時 終業式 大掃除 地域懇談会
- 18日(土) この日から実質夏休み入り
- 20日(月) 祝:海の日
- 21日(火)～23日(木) 水泳教室
8月23日(日) 学校美化作業です。

編集後記

「親子で作ろう我が家のルールを575作文で」と呼びかけていました。ここで、寄せられた作品のいくつかを紹介しましょう。夜ごはんその日のでき事話します() 晩ご飯みんなで食べるがルールです() わが家はね笑いがたえずみな元気() 日曜はみんなでへやをかたづけよう() できるだけのおかず食べよううちごはん() すばらしいルールの数々です。それぞれの家には「信念」のようなものがなくて、「このことについては家族みんなで守る」ものがあることが大切ですね。これらの作品以外にも、子どもたちの575作文(一部ですが)を学校玄関に掲示していますので、ご来校の折にご鑑賞を。今年も本格的な夏がやってきます。本校プールは、子どもたちのがんばりで清掃を済ませ、今は水泳学習を伸び伸びと行っています。(右上の写真は5年生) 夏休みの間も、子どもたちの積極的な利用を待っています。本校6年生と中学生以上のお兄さんお姉さんそして保護者のみなさまにクイズを差し上げます。

保護者アンケートのお願い

早くも1学期末を迎えようとしています。私たち教職員は、2学期の本校教育を力強く推進するために、1学期をふり返り、子どもたちの夏休み期間中も、本校内での研修・小学校教育研究会主催の研修・自発的な研修などに取り組みます。そこで、大切にしたいのは、保護者のみなさまの本校教育に対する評価です。

内容は例年と変わりませんが、今年度は1学期末と2学期末に実施し、2学期の教育・3学期の教育及び22年度の教育計画に反映させたいと考えます。

つきましては、近日中にアンケート用紙を配布しますので、ご協力のほど、よろしくお願い致します。



先日の新聞で、つぎのような表現に感心しました。それは、「全国津々浦々で、魔法の機械が舌なめずりをして、若い時間を吸い込んでいる」という文でした。では、この「魔法の機械」とは、この文では何を差しているのでしょうか。答は次号で掲載しますが、分かった方は何らかの方法で校長小寺までお知らせください。正解者は本欄で紹介しますが、締め切りは、7月10日(金)とします。6月25日園部小学校の3年生が「園部町内の小学校を知る」学習の一環として本校を訪問してくれました。1番



の人気は「ターザンロープ」で、本校4年生がお手本を見せたあと、園部小学校の子どもたちは歓声を上げて楽しんでいました。